

しずおか市議会

# & YOU

【アンドユー】

9

月定例会号  
2024.12.1

こんにちは。「静岡市議会だより」です。

[NO.92]



みんなで作る、  
しずおかの  
ミライ。

「市議会」って  
どんなイメージですか？

「難しそうでよくわからない……。」という方も多いのではないでしょうか。市議会では、みなさんが選んだ議員が集まって、暮らしに関わる大切なことを話し合っています。議員は、みなさんから寄せられる「静岡市をもっと住みやすく、素敵なまちにしたい！」という声に耳を傾けながら、日々活動しています。そこで、市議会だよりでは、市民のみなさんと一緒にしずおかのミライを作っていくというメッセージを、タイトル「しずおか市議会 &YOU」に込め、暮らしに身近な話題として市議会の取組をお届けします。

表紙の撮影場所：静岡市立清水桜が丘高等学校

特集

令和6年9月定例会で  
こんなことを話し合っていました

高校生との意見交換会を開催しました

# 令和6年9月定例会でこんなことを話し合っていました

9.17 » 10.15

9月17日から10月15日まで、9月定例会を開催しました。定例会では、令和5年度の決算審査や、令和6年度一般会計に59億2,235万円を追加する補正予算案などの議案44件、請願1件を審議しました。本会議では、18人の議員が総括質問を行い、常任委員会では付託された議案などについて、審査を行いました。審議の結果、提出された44件の議案を可決しました。主な議案についてご紹介します。

## 定例会の流れ

開会	9月17日	9月26日	9月27・30日	10月2・3・4・7日	10月15日	閉会
	本会議 会期決定、議案上程・説明ほか 常任委員会	本会議 総括質問(代表質問)	本会議 総括質問(個人質問)	常任委員会	本会議 議案上程・委員長報告・討論・表決ほか 常任委員会	
		P.3 「知りたい×ギカイ」 代表質問	P.4 「知りたい×ギカイ」 個人質問		P.3 会派別賛否一覧	

## 令和5年度の決算審査を行いました

「決算審査」って何をしているの？

### 議会が市のお金の使い方をチェックしています！

決算審査とは、市に納められた税金や国からの補助金が、どのような事業で使われ、その目的に沿って効果的・効率的に使われたかを議会でご確認ください。

経済や環境など、事業の分野ごとの常任委員会で、議員が担当部署の職員に事業の成果や効果などを詳しく確認して審査し、その結果をもとに本会議で決算の認定・不認定を決定します。

決算が認定された場合は、市の各部署は審査の過程をふまえて、次年度の予算を編成します。決算が不認定となった場合は、市長は事業を改善し、議会に報告した後、公表することになっています。このような流れで決算審査を行うことで、市のお金の使い方が改善されていきます。

## 【令和5年度決算額】

### 一般会計

区分	令和5年度決算額 (1万円未満四捨五入)	前年度比
歳入総額 市に入ってきたお金 ①	3,659億6,614万円	+ 約40億円、1.1%増
歳出総額 市が払ったお金 ②	3,541億3,235万円	+ 約31億円、0.9%増
翌年繰り越し財源 ③	51億5,868万円	+ 約10億円、24.0%増
実質収支 ①-②-③	66億7,511万円	▲ 約1億円、2.3%減

### 公営企業会計

区分	簡易水道事業会計	病院事業会計	水道事業会計	下水道事業会計
純収益	1億3,923万円	128億4,768万円	110億7,360万円	216億1,056万円
総費用	1億2,424万円	128億1,317万円	93億5,575万円	206億3,963万円
純利益	1,499万円	3,451万円	17億1,786万円	9億7,093万円

(1万円未満四捨五入)

## 9月補正予算を可決しました

議案第128号 令和6年度静岡市一般会計補正予算(第3号)(10億4,846万円)  
議案第129号 令和6年度静岡市一般会計補正予算(第4号)(45億8,988万円)

議案第149号 令和6年度静岡市一般会計補正予算(第5号)(2億8,400万円)

### 01 安全・安心の確保

#### 災害時協力井戸の設置を推進

995万円

災害時に断水が生じた際、生活用水を確保するため、自主防災組織などが行う井戸の整備や活用を支援します。新たな井戸の掘削費用を補助するなど、地域防災力を強化します。

#### 木造住宅の耐震化を支援

9,000万円

令和6年1月の能登半島地震の影響により、1981年(昭和56年)5月以前に建築された木造住宅の耐震補強費用を助成する「木造住宅耐震補強事業費補助金」の申請が急増していることを受け、受付件数を拡大し、木造住宅の耐震化を支援します。



耐震補強工事(イメージ)

### 02 地域経済の活性化

#### 本市の環境問題の解決に挑戦する企業を支援

9,000万円

本市が直面する環境問題に挑戦する企業に、出資による支援を行います。環境分野で新たな技術や発想を目指す企業を下支えし、地域における環境問題の早期解決につなげます。

#### 静岡都心地区のまちなかを再生

1,000万円

静岡都心地区の中心となる「青葉シンボルロード」の再編など、公民共創によるまちづくりを進めます。利用しやすく、歩いて楽しいまちづくりを推進し、地域経済の活性化を図ります。



沿道店舗のテラス席(イメージ)

### 03 子育て支援・教育の充実

#### こども誰でも通園制度(仮称)を試行

1,251万円

就労要件を問わず時間単位で柔軟に保育施設を利用できる「こども誰でも通園制度(仮称)」が令和8年度から全国で本格実施されます。これを受け、市立・私立合わせて市内10施設程度で試行事業を実施し、多様な働き方やライフスタイルに対応した支援を行います。



保育施設(イメージ)

#### 可決した意見書

— 静岡市議会はこちら考えています —

- 地震財特法の延長に関する意見書

市に関わる事柄について、国会や行政庁に意見書で市議会の考えを伝えていきます。

さらに詳しい情報をホームページで公開しています

他にどんなことについて話し合われたのか知りたい



議案

話し合いの結果について詳しく知りたい



審議結果

本会議の様子を映像で観てみたい



録画配信

# Questions & Answers 知りたい×ギカイ!

## 代表質問

自由民主党静岡市議会議員団

### 本市における災害時人的支援の 受援体制の見直しは



山根 田鶴子

**Q** 能登半島地震の人的支援の受援体制について、国や県の検証や派遣職員への聞き取りなどから挙げられた課題は。また、本市の受援体制をどのように見直していくか。

**A** 被災自治体で受援に関する総括責任者が配置されていなかったこと、派遣職員と被災自治体で、被害や対応状況が共有されなかったことなどが課題として挙げられる。これらを踏まえ、国や県の計画の動向を注視し、必要に応じて本市の受援計画に反映し、人的支援を最大限活用できる体制を構築する。

志政会

### 子育て支援策への考えと6年度の主な取組は



児嶋 喜彦

**Q** 子育てには、様々な支援が必要と考えるが、子育て支援策への考えと6年度の取組は。

**A** 市民一人ひとりの子育ての希望を叶えるため、個人のライフステージに合わせた支援を行う。乳幼児期の支援として、認可外保育施設においても0～2歳児の第2子以降の保育料を助成する。また、小学生以降の支援では、清水区の放課後児童クラブ4か所で、10月から土曜日の受入れを開始する。今後も改善を進め、「日本一安心して子どもを生み育てやすいまち」の実現を目指す。

公明党静岡市議会

### 今後の認知症施策の推進は



長島 強

**Q** 令和6年9月2日に開催された国の認知症施策推進関係者会議において、認知症施策推進基本計画案がまとめられたが、本市では今後どのように認知症施策を進めていくのか。

**A** これまでの取組に加え、国の計画案に取り入れられた、認知症とともに希望を持って生きるという「新しい認知症観」などの新たな知見を踏まえて施策を進めていく。今後、市の認知症施策推進計画を策定し、認知症に早期に対応でき認知症の人や家族が地域で自分らしく生活できるまちづくりに繋げていく。

▶▶ 詳しい内容やそのほかの質問は、[静岡市議会 議会中継](#)で録画配信しています。録画映像の公開は、原則、本会議終了後5日以内（土日、祝日除く）となります。

代表質問は、4人以上の所属議員を有する会派が行うことができます。会派とは、似たような考えをもつ議員たちのグループのことです。5会派が、会派としての質問や意見を、市に伝えます。

代表質問実施日：令和6年9月26日  
質問の一部を抜粋してお知らせします。

創生静岡

### 静岡駅南口のルノワール彫刻像を含めた 魅力ある広場づくり



安竹 信男

**Q** 静岡駅南口の駅前空間は、静岡のまちを感じてもらいたい大切な場所であり、現在、ルノワールの貴重な彫刻像が2体設置されている。その彫刻像の配置も含め、魅力ある広場づくりに向けた市の考えは。

**A** 駅前広場を憩える空間にするため、「お出迎え」や「人と文化の交流」ができる空間を目指す。ルノワール彫刻像は、その目指す方向性にふさわしいと認識している。そのため、配置について、最適な場所を検討し、魅力ある広場づくりにつなげていく。



静岡駅南口駅前広場

日本共産党静岡市議会議員団

### PFASに関する井戸水調査等費用の総額と 費用負担の認識は



内田 隆典

**Q** PFASについて、本市が行った井戸水調査等の費用総額は。また、原因者である三井・ケマーズフロロプロダクツに費用を請求すべきと考えるが、市の認識は。

**A** 河川、海域、地下水の調査経費として5年度に約665万9千円を支出した。それらの調査は県からの委任事務で、水質汚濁監視の観点から本市の責務として費用を負担している。しかし、原因者負担の観点から費用負担の在り方を検討する余地はあるため、他都市調査や法的整理を進めていく。

## 令和6年9月定例会提出議案等の会派別賛否一覧

件名	会派名(略称)							議決結果	
	自民党	創生静岡	志政会	公明党	共産党	緑の党	街づくり		
令和5年度決算	一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	×	×	○	認定
	電気事業経営記念基金会計歳入歳出決算 ほか15件	○	○	○	○	○	○	○	認定
	下水道事業会計決算	○	○	○	○	×	○	○	認定
令和6年度補正予算	一般会計(第3号～第5号)、電気事業経営記念基金会計(第1号)、後期高齢者医療事業会計(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例の制定	女性自立支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例、一時保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例の一部改正	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例、税条例、国民健康保険条例、市民文化会館条例、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例、市営住宅条例及び改良住宅管理条例、遠距離大学等通学費貸与条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	工事請負契約の変更 ほか9件	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案	市議会の議員の定数及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部改正、地震財特法の延長に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願	小・中学校の全児童・生徒の給食費の無償化と地場産の有機作物を積極的に使用することを求める請願	×	×	×	×	○	○	×	不採択

(○=賛成、×=反対)

議案等の賛否は  
HPの審議結果を  
ご覧ください



審議結果

会派名は一部略称で表しています。  
自民党=自由民主党静岡市議会議員団(23人)  
創生静岡(8人)  
志政会(5人)  
公明党=公明党静岡市議会(5人)  
共産党=日本共産党静岡市議会議員団(4人)  
緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)  
街づくり=街づくり研究会(1人)



### 静岡市の偉人、 出島松造の顕彰と発信を

街づくり研究会 天野 正剛

**Q** 出島松造は、幕末に渡米し帰国後は明治政府下で通訳として活躍した本市出身の偉人で、もっと市民に知られるべき人物である。静岡市歴史博物館での展示などを通じて、その功績を市民に伝えてはどうか。

**A** 出島松造の経歴は、市民の間で語り継がれてよい人物であるため、今後、静岡市歴史博物館で行う本市の近代史をテーマとする企画展示の中や、子どもを対象としたミニ講演会などで、功績を広く市民に紹介していく。



### 学びの多様化学校の設置による 不登校対策を

公明党 山梨 渉

**Q** 不登校児童生徒の厳しい現状を踏まえ、学びの多様化学校の設置が必要であると考えますが、市の今後の方針は。

**A** 学びの多様化学校、いわゆる不登校特例校は、特別なカリキュラムの編成が可能で、登下校時刻や時間割等を生徒の実態に合わせて柔軟に変更でき、不登校解消の成果も確認している。本市としても、不登校児童生徒の学習や人と関わる場の確保が必要と考えており、今後は市の実情に合った設置を目指していく。



### 中学校部活動を 地域クラブへ移行する理由は

共産党 寺尾 昭

**Q** 中学校の部活動を学校から切り離し、地域クラブ「シズカツ」へ移行する計画が進められている。移行の理由と教育の一環であった部活動の意義はどうか。

**A** 文部科学省から学校の働き方改革を踏まえた部活動改革への指針が示され、本市の現状と課題を整理した。シズカツは市や学校、地域が一体となり、中学生がスポーツなどに親しめる環境を支える取組である。移行に向け、教育的意義を実施方針の中で示していく。



### 貝島地区の土地の活用方法は

自民党 宮城島 史人

**Q** かつては多くの文化人も訪れた風光明媚な三保の貝島地区だが、近年は十分に活用されていない土地が増えている。今後の活用について、市はどのように取り組んでいくのか。

**A** 土地活用の第一歩として、埋立地の利活用に向けた地盤対策や基盤整備手法の検討を行う。今後は、「海洋」に関する研究機関や企業の集積を図るとともに、ホテル誘致など、魅力的な景観や水辺も楽しみながら滞在できるエリアとしていく。



### 災害時における アマチュア無線家との連携

創生静岡 栗田 裕之

**Q** 災害時の効率的な情報収集のため、地域のアマチュア無線団体等との連携が重要と考えるが、市の取組はどうか。

**A** 静岡市静岡防災アマチュア無線ネットワークと協定を締結しているほか、清水アマチュア無線非常通信協力会とも連携し、防災訓練等で交信を行うなどの活動を行っている。また、個人のアマチュア無線家からの災害情報を応急対策や被災者支援に繋がれるよう、市災害対策本部等に有資格者を配置している。



### 巴川流域の治水対策の 進捗状況は

創生静岡 宮澤 圭輔

**Q** 巴川流域では1974年の七夕豪雨を契機に、地域住民とともに、大谷川放水路や麻機遊水地の整備を進めてきたが、治水対策の進捗状況はどうか。

**A** 県と市が協力して対策を進め、流下能力を向上させる河川改修や放水路整備に加え、河川への流出を抑制する遊水地や雨水貯留施設を整備したことで、2022年の台風15号では、七夕豪雨と比べ浸水戸数を約8割減少させた。特に大谷川放水路の効果は絶大だと考える。



### 質の高い教員確保に向けた取組は

志政会 小山 悟

**Q** 教員の人材不足は全国的な課題である。本市の未来を託せる、質の高い教員を確保するため、教員採用試験を早期に実施した結果と教員志願者の確保に向けた取組はどうか。

**A** 試験を2か月前倒ししたことで志願者数が微増し、目標数を確保できた。教員確保の取組では、静岡大学で若手教員が高校生に教職の魅力伝える機会を設け、参加者から好評を得た。今後もフレキシブル担任制の導入や学校DXを推進し、質の高い教員確保に努める。



シズカツのイメージ



### 秋山川の早期の河川改修を

共産党 市川 正

**Q** 8月の台風10号の影響による秋山川の氾濫で、道路が冠水し県道が一時通行止めになるなど、市民生活に影響が生じた。自治会や地域住民から、早急な改修を求める要望が出ているが、市の対応はどうか。

**A** 街路事業による道路の拡幅と一体的に秋山川を改修する計画だが、相当の時間を要するため、暫定的な浸水対策として道路を横断する部分の断面積を増やし、下流に流れやすくするなど速効性のある対策を実施していく。



### 清水庁舎の津波避難ビル指定解除 と耐震性能

創生静岡 風間 重樹

**Q** 清水庁舎の津波避難ビル指定解除と部局移転の根拠となる三次診断の整理が十分になされていない。構造特性に照らし、設計準拠基準を含め市が委託している有識者や設計者に見解を求め対応すべきと考えるが市の見解は。

**A** 三次診断は適切であるため、有識者や設計者に改めて見解を聞く必要はないと考える。  
津波避難ビル指定の解除と一部組織の移転については、市がきっちり判断して行うべき問題だと考えている。

Questions & Answers

## 知りたい×ギカイ!

個人質問

市の課題やまちを良くするアイデア、  
みなさんからの声や議員の思いを伝えます。

個人質問実施日：令和6年9月27日・30日

質問の一部を抜粋してお知らせします。



### 地域社会と連携した STEAM教育の推進を

自民党 堀 努

**Q** 科学、技術、工学、芸術、数学等を総合的に活用し、子どもたちの解決策を考える力を養うSTEAM教育を一層推進させることを期待するが、今後どのように取り組むか。

**A** 地域の人材や伝統文化等の地域資源を生きた教材として、探究的な学習に取り組んできた。今後は本市が誇る人材や企業、専門機関等との連携を深め、実社会につながる出会いや体験をより大切に、子どもたちの興味関心や主体的な学びを大切に取組を進める。



### 市営住宅の共益費と 入居者へのサポートは

共産党 杉本 護

**Q** 市営住宅の入居者が少なければ、一人当たりの共益費は増えるのか。また、入居者が定期的に行う排水管の洗浄は、本来は市等の責任で管理すべきであり、まずは市が業者手配等のサポートをするべきと考えるがどうか。

**A** 共用部分の維持運営に要する共益費は、実費負担を入居戸数で按分するため、一人当たりの負担は増える。排水管の定期洗浄について、今後はさらに入居者ニーズに対応するよう、状況に応じて必要なサポートをしていく。



### 個別避難計画作成における 連携体制は

緑の党 松谷 清

**Q** 災害対策基本法改正により、要支援者の個別避難計画作成が自治体の努力義務になったが、作成における関係機関との連携体制はどうか。

**A** 庁内では、要支援者が居住する地域のハザード状況を踏まえるため危機管理局と、また自主防災組織などの協力も必要のため、市民局や区役所とも連携している。庁外では、福祉的な専門職の知見を有する障害・介護の団体等と連携し、要支援者の支援に努めている。



### 薩埵峠周辺の 道路ネットワーク強化を

自民党 望月 俊明

**Q** 交通が集中する薩埵峠周辺では、過去、幾度となく高速道路や国道が通行止めとなっている。災害対策など将来を見据えた道路ネットワークの強化について市の考えはどうか。

**A** 近年の異常気象時の状況では、代替路を担う新東名高速道路も通行止めになり、その機能が発揮されていない。風水害や地震といった防災への対応も急務であることから、薩埵峠周辺の課題を明らかにした上で、代替路の必要性などについて国と意見交換していく。

# SHIZUOKA CITY COUNCIL

## & 清水桜が丘高校

テーマ 1 静岡市を守るために 2 静岡市を元気な街にするために 3 清水桜が丘高校をさらに魅力的な学校へ

# 高校生との意見交換会を開催しました

静岡市議会では、高校生が市政を身近な話題として考えるきっかけや、議員が若者の声を直接聞くことを目的に、高校生と市議会議員の意見交換会を実施しています。

清水桜が丘高校では、生徒会の2年生14人、副議長と議員が参加。3グループに分かれ、高校生の交通事故を防ぐための取組や、静岡市の街を魅力的にするための方策などについて、グループディスカッションを行いました。

### 通学時、自分の身を守る？

生徒から「自転車通学者が多く、交通事故が多い」「自転車運転時、スマートフォンの使用や一旦停止無視などで違反切符を切られている人がいた」という交通マナーへの意識の低さを憂う声が。

議員からは「自分の身を守るために、まずはヘルメットを着用し、ルールを守ること」「自転車が行きやすい道、街づくりをすることが市の使命」といった意見が出され、自転車専用道路を設けるなど、市も整備を進めている現状を伝えました。



### 災害時、高校生にできることは？

南海トラフなど自然災害が発生した時の対応について、生徒から「私たちは防災に関し、学ぶ機会があり、知識もある。大人は危機感が少ないと思う。もっと大人から行動を起してほしい」と声があがると、議員から「若者の方が感覚が鋭く、知識も豊富」「長期化する避難所生活の中で、日頃のグループ活動で学んでいることを活かして、地域のパイプ役になってほしい」といった意見が出され、高校生なら期待を寄せている様子が伺えました。

### 静岡を多くの人が集まる場所へ

**生徒** 清水駅前銀座商店街のにぎわいがなく寂しい。七夕祭りの時は多くの人でにぎわうのにもったいない。  
**議員** 例えばどんなお店があったら行ってみたいかな？  
**生徒** 映えるお店や遊園地、カフェがあれば若者が集まるのでは。  
**議員** ターゲットを絞って、専門店街にする取組も面白い。カフェの専門店街なら行きたくくなるよね。



**生徒** サッカースタジアムを海の上に作ってみたい人が来ると思う。  
**議員** 斬新なアイデアだね。そこから話が膨らむ。まずは意見を出すことがとても大事。  
**生徒** 次郎長通り商店街を京都の町屋風にしてみたい人が出そう。  
**生徒** チャレンジショップを出したい人と、空き店舗を持っている人が出会う機会があれば、街を発展させることができると思う。

### 高校生の力で街を元気に

最後に議員から、「知らないことを知ることが大事」「いろいろな機会を大切にして、広い世界を知った後、静岡に戻ってきてくれたら嬉しい」「自分でやってみようと思う気持ちが大事な。ないものがないという逆の逆はチャンス。まずはチャレンジして街を元気にしてほしい」と高校生に期待の言葉を送りました。

## 本年度も多くの高校にご参加いただきました。ありがとうございました！

紙面に掲載しきれなかった高校生の意見は、ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

当日の様子や  
そのほかの意見はこちらから



清水桜が丘高校の皆さんと市議会議員

### 生徒の感想

- 市議会議員は思っていたより、とても話やすくおもしろかった。
- 静岡市のために、自分が想像もつかないことを考えていることがわかり、より地域のことに関心が高まった。
- 意見交換の機会が定期的であれば、議員と高校生が連携してより良い街づくりができると思った。
- 静岡市を今よりもっと活気のある街にしていくために、高校生でもできることを積極的にやっていこうと思った。

### 参加してくれた高校を紹介します

- 7月17日開催 常葉高校
- 7月22日開催 清水桜が丘高校
- 7月30日開催 橘高校
- 9月11日開催 静岡北高校
- 10月25日開催 静岡市立高校
- 12月23日開催予定 静岡雙葉高校

## 市議会公式Xをご覧ください

— 静岡市議会の取組をお伝えします —



市議会では、「静岡市議会公式X」を令和6年4月から開設しています。市議会の情報や、子ども模擬議会など様々な議会事業も紹介しています。ぜひご覧いただき、フォローやリポストをお願いします。



## 11月定例会のお知らせ

会期 11月15日(金)～12月11日(水)

総括質問実施日  
11月27日(水)～11月29日(金)

会議日程は変更になる場合がありますので、HPをご覧ください。本会議や委員会はどなたでも傍聴できます。傍聴についてのお問い合わせは調査法制課へ。



〔発行〕 静岡市議会事務局

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号  
Tel.054-221-1481 (調査法制課)  
Fax.054-251-9213



本議会をライブ配信しています

パソコン、スマートフォン、タブレットで本会議の様子を見ませんか？過去の本会議の映像なども配信しています。



紙面アンケートにご協力ください

市民のみなさんに親しまれる紙面を目指しています。紙面についてのご意見・ご感想をお寄せください。

